

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	固体音小委員会		主 査 名：平松友孝 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (音環境運営委員会)		委員長名：加藤信介 主 査 名：平松友孝
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	床衝撃音の諸問題を取りあげ、JIS に追加されたゴムボールによる測定方法の適用に関して活動を進めていく。 ・2005 年度：ボール実測結果の収集と適用の可能性検討、床衝撃音聴感評価実験着手 ・2006 年度：聴感評価実験・整理、ボールによる測定方法、評価方法の検討		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無し 中澤真司(幹事：鉄建建設技セ)、稲留康一(奥村組技研)、井上勝夫(日大理工)、岩本毅(三井住友技研)、漆戸幸雄(フジタ技セ)、上明戸昇(飛鳥建設技セ)、河原塚透(大成技セ)、田中学(日総試)、中森俊介(小林理研)、平光厚雄(建研)、藤橋克己(前田建設工)、松岡明彦(戸田技研)、矢入幹記(鹿島技研)		
設置 WG (WG 名：目的)	設備機器に伴う固体音検討WG 近年問題となっている設備機器固体音問題、予測方法、対策方法に関して検討を行う。		
2005 年度予算	72,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1.(名称：床衝撃音の今後を考える) 参加者数 90 名 (資料名：床衝撃音の今後を考える)
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. ボール実測結果の収集、文献収集整理完了 2. 聴感評価実験の内音源収録完了、聴感実験計画完了 3. 前年度収集の設備機器加振力のデータベース化検討完了
委員会活動の問題点・課題	1. 手弁当で実験を行う作業があり、委員の負担が大きい。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。